

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

学校名【広島県立福山葦陽高等学校】

|                      |                                                                                                                                                     |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 実践テーマ              | 【 V 】                                                                                                                                               |
| 2 実施対象者              | 全日制第1,2学年対象 約640人                                                                                                                                   |
| 3 展開の形式              | ( ) 教科で実施 教科名 ( )<br>( ○ ) 教科以外で実施 ( 学級活動 )                                                                                                         |
| 4 目標（ねらい）            | ・本校がオリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業、広島県コンソーシアム推進校に指定されたことに伴い、東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図る。また、スポーツの意義や価値に対する理解・関心の向上につなげる。                                |
| 5 取組内容               | ・事前に講師のプロフィールを配布し、どのような経歴の方が来られるか生徒に周知し、講演後はアンケートを実施し、集計を行った。                                                                                       |
| 6 主な成果               | ・アンケートの意見、感想からスポーツに対する理解や関心の向上が少なからず見られたが、多くは今後生徒自身が生活していく上で実践していきたいことに関するものだったので、事業前と比べて考え方や行動がポジティブになったと思われる。                                     |
| 7 実践において工夫した点（事業の特色） | ・年間行事に組み込むことが難しく、1学年のLHRを利用しての実施予定だったが、2学年も是非講演を聞かせたいとの意向もあり、急遽予定を組み、多くの生徒を参加させることができた。                                                             |
| 8 主な課題等              | ・今回の講演はとても良いものだったが、今後は生徒がよりオリンピック・パラリンピックに興味や関心を持てるようにしていきたいため、オリンピック・パラリンピアンを選考する段階でより深く検討をしていきたい。<br>・事前学習をより充実させる。そのために事前に講演のテーマや内容の確認はできないだろうか。 |
| 9 来年度以降の実践予定         | ・今年度の講演内容はオリンピック・パラリンピックに直接関係があるものではなかったが、トップアスリートの講演を聞くことはとても貴重な経験になるのでこのような講演をやっていけることはとてもありがたい。                                                  |